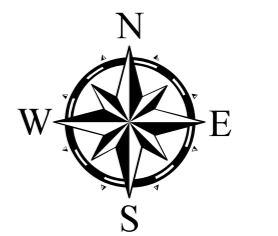
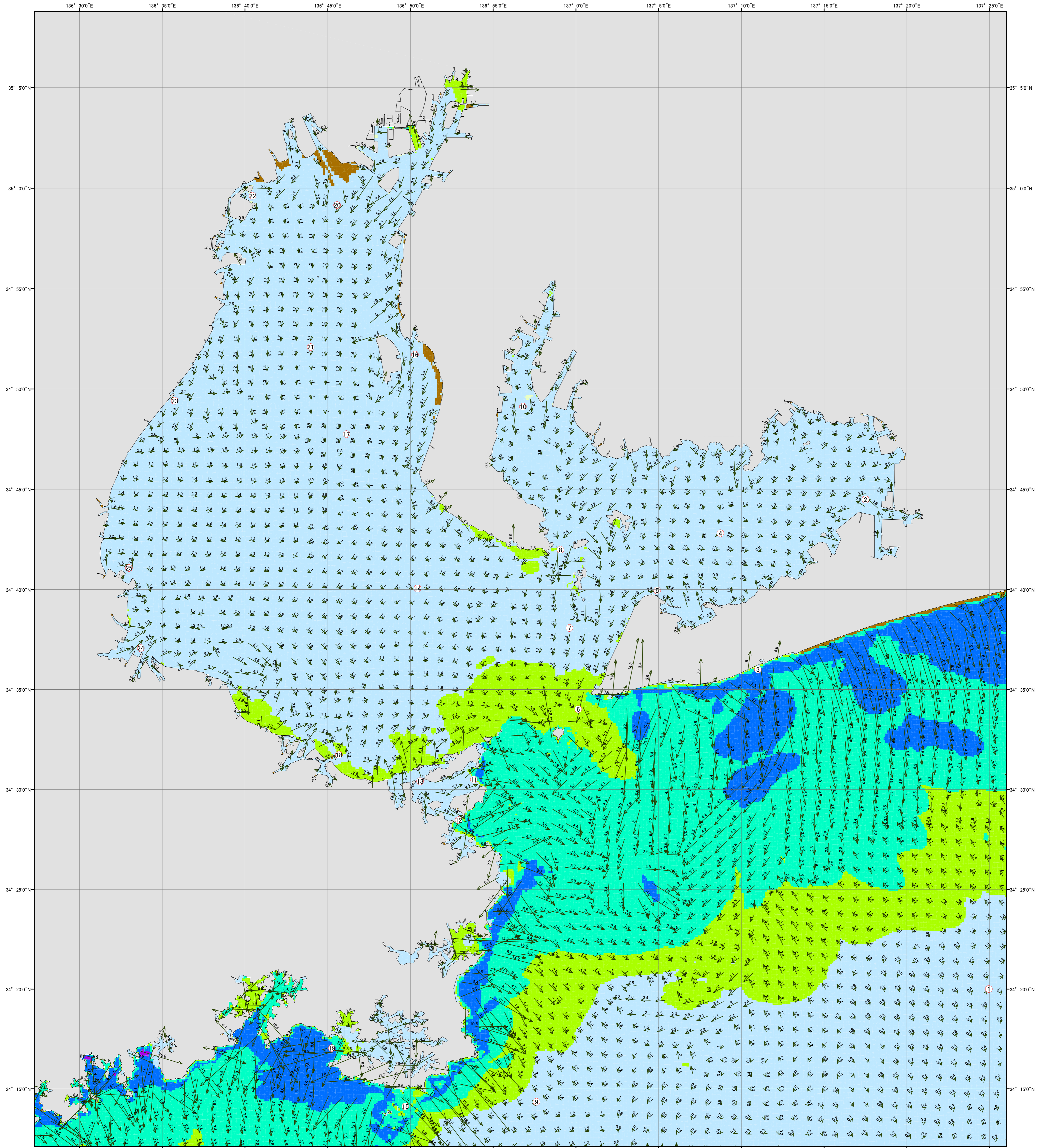


伊勢湾 広域津波防災情報図 (引潮図)

計算条件： 最低水面（零位）
 隆起量： 平均 -16cm (-149cm ~ 253cm)
 Zo： 1.10~1.40m
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



1:150,000

原簿名: マルカド図説
 図名: 伊勢湾(WS584)

凡例

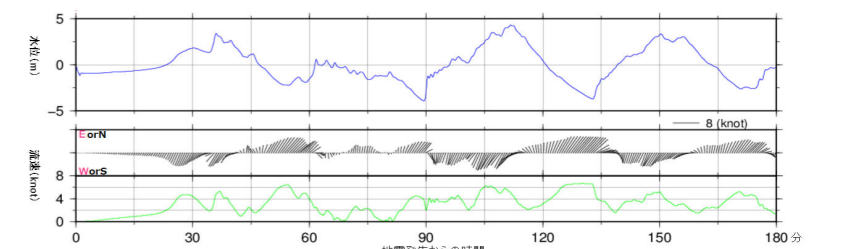
最大水位低下

- 10~最大12.6m
- 5~10m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満
- 露出域

No. 経時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

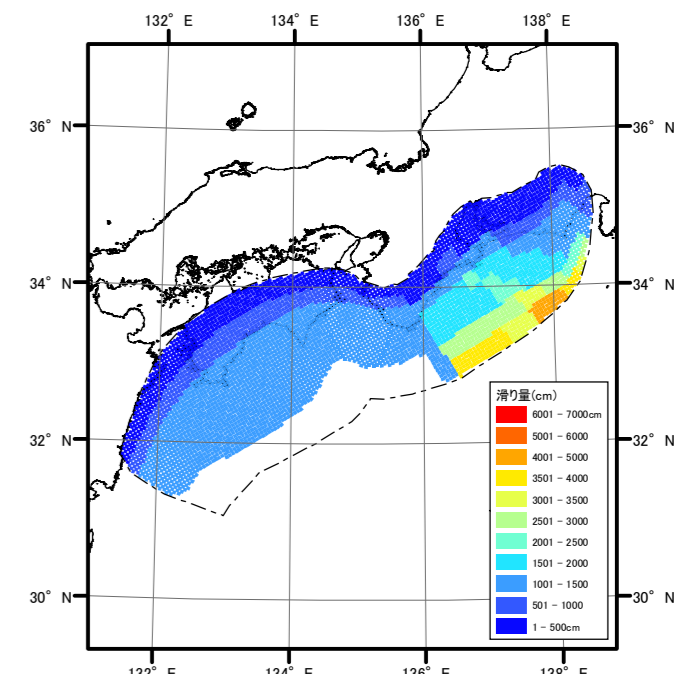
(例) 水位、流向・流速経時変化図



引潮時最大流 [knot]

- 6 knot
- 4 knot
- 2 knot

断面モデル

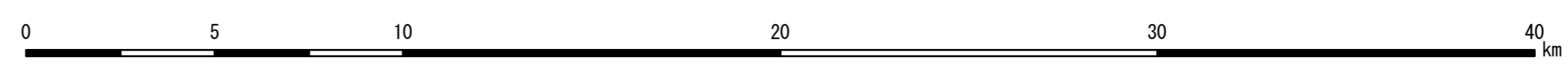


ケース①「駿河湾～紀伊半島沖に『大すべり域+超大すべり』」

断面面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	6.1 X 10 ²²
平均すべり量 D (m)	10.3
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）（平成24年8月29日発表）」により公表されたものである。
 使用した断面モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、“津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)”を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ (標高) 及び10mメッシュ (標高) (国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日)



作成機関： 海上保安庁
 防災情報製作年月： 平成25年3月 (初版)
 図形データ作成年月： 平成25年3月 (別冊)
 改訂： 平成24年3月 (改訂)